

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	管理者や職員は理念についての認識はあるが地域密着型サービスとして意識や役割についての意識づけがなされていない。また、理念の具体化が必要である。	理念を認識しやすくかつ具体的な内容を追加し周知徹底する事ができる。	職員ミーティング内で理念についての話し合いを行い、現在の理念を元に内容を具体化し掲示する。また、周知徹底が図れるよう入居者様主体で理念に沿ったケアができているか勉強会を通して検討していく。	6ヶ月
2	3	法人主催の行事や地域のスーパーや衣料品店への買い物、地域の傾聴ボランティア訪問等あり地域との交流は行えてはいるが地域への貢献は積極的に行われていない。	当施設が主催となる催しを考え地域密着また地域への貢献となる事ができる。	地区合同の避難訓練や誰でも気軽に足が運べる内容の議案を法人に提案する。また、運営推進会議等活用し行事を告知する事で地域への貢献となる繋がりがもてるように努めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。